

## 雨にも負けず、暑さにも負けず頑張った1学期!

-夏休みには普段できないことにチャレンジを!-

校長 土屋 美之

本日、1学期の終業式を行いました。保護者や地域の皆様に温かく見守られて、無事に1学期を終えることができたことに感謝申し上げます。

以下、長文となりますが、終業式に子どもたちに話をさせていただいた内容を記させていただきます。ご一読くださり、ご家庭や地域の皆様も共有にいただければ幸いです。

4月7日から始まった令和5年度。始業式、入学式は「警報」が出て休校になるかもしれないといった状況からのスタートでした。さらに、5月8日からコロナ感染症の扱いも2類から5類と変更になり、コロナ以前の生活に戻りつつあります。そんな中、1学期は70日ありました。どんなことがあったのか、簡単に全校の皆さんと確認してみましょう(写真で確認)。

どの学年もよくがんばりましたね。個人のがんばりについては、「こどものすがた」をもらうときに担任の先生方からお話があったことと思います。その「よさ」や「がんばり」に自信をもって、さらに磨きをかけてください。

私からは、この1学期にみんなのできたこと、成長できたことについてお話をします。

4月始業式の際、校長先生からは3つのお願いをしました。覚えていますか?

- ①自分から「すすんで」できる子を目指してほしい。まずは「挨拶」を頑張ること。
- ②目標をもつこと。
- ③土岐小学校の良さを磨いてほしい。「みんなちがってみんないい」を合い言葉に。

特に①の挨拶については、元気のよい挨拶、お辞儀をする姿、自分から進んでする挨拶など、みなさんの挨拶からたくさんの元気をもらいました。これは先生だけではないと思います。また、登校の様子を見ていると、止まってくれた車に自分からお辞儀をしてお礼をしたり、班長さん、副班長さんが低学年の子に寄り添いながら登校したりする姿をたくさん見ました。誰かに言われたからするのではなく、自分から進んでいる姿は本当に素敵です。これからも自分から「すすんで」できることを増やしてほしいと願っています。

②と③については、学級では学級目標を達成するために、いろいろな活動をしてきたことと思います。また、委員会では土岐小学校をよりよくしようと様々な活動を行いました。なかよし遊び、はしみろ運動、歯の健康祭りなどなど、委員会の中で目標を決め、取り組んだことに感謝します。これが、土岐小学校の良さをづくり、高めていくこととなります。2学期以降も各委員会や各学級、各個人で目標を決め、自分の良さ、土岐小学校の良さをつくっていきましょう。

最後になりますが、いよいよ夏休みです。先週、今週と非常に暑い日が続いたり、ゲリラ豪雨や雷がひどかったりする時がありました。夏休みも「自分の命は自分で守る」。このことを頭の中に置きつつ、この後の土本先生からのお話をしっかり聞いてください。そして、8月28日には元気な顔で会いましょう。よい夏休みを!

本日、「こどものすがた」を渡す際に担任からは、一人一人の1学期の「よさ」や「頑張り」を伝えました。ご家庭でも、お子さまとご一緒にご覧いただく中で、「この1学期、いろいろたいへんな中でよくがんばったね。」と声をかけてくださるとありがたいです。